

東小コミュニティ・スクール通信

令和5年 3月3日発行 No.4 発行者 東小学校コミュニティ・スクール協議会事務局

令和4年度第3回東小学校コミュニティ・スクール協議会より 令和5年2月27日(月)

1 今年度の東小学校のあゆみについて

- 会計報告～「安全・安心支援活動」として“さすまた”を購入しました。
- 「東小の歩み」を大型テレビに写真を映して紹介しました。
- 生徒指導担当でまとめた「東小学校体力向上計画」について説明しました。
※ 東小ホームページに掲載しています。

2 「令和5年度の重点(案)及び検討事項(案)」について

- 新年度の学校経営に向けて、①学校教育目標の実現について ②北海道教育推進計画素案より ③2学期に職員で行った学級経営交流会での成果と課題 など校長より説明しました。

<東小学校教育目標>

- 明るく 健康な子ども
- ねばり強く たくましい子ども
- 深く考え 進んで実行する子ども
- 豊かな心をもって なかよく協力する子ども

<北海道教育推進計画(素案) 2023～2027年度>

- 柱1 子どもたち一人一人の可能性を引き出す教育の推進
- 柱2 学びの機会を保障し質を高める環境の確立
- 柱3 地域と歩む持続可能な教育の実現

<職員による2学期学級経営交流会より 1月12日実施>

- 成果
 - ・見通しをもたせることでの安心感、変化への対応
 - ・積み重ねが力となり、自信へとつながる
 - ・見える化、スモールステップ化による見通す力 など
- 課題
 - ・算数科の学習支援、学習内容の定着
 - ・聞き合う、考え合う、伝え合う学習展開
 - ・保護者、地域との連携 ・自己肯定感をもたせるには ・他者意識 など



3 「来年度の東小コミュニティ・スクール協議会地域学校協働活動」について

- **東小職員からの意見・感想や要望も参考に熟議を行い、前向きな意見が出されました。来年度初めの協議会で具体化していきます。**

- 先生方からの意見はありがたい。普段からもっと聞けるとよい。
- コミュニティ・スクール協議会発信で、地域のネットワークができ、各機関が協力し合う体制になっていくとよい。サポーターの呼び掛けもしていきたい。
- シンボル像は要望があれば作りたい。解体しやすい工夫をする。
- かるがも隊はPTAと連携しながら声掛けをしていく。
- 東小まつりはPTA(総会)で内容を検討し、コミュニティ・スクール協議会へ協力の声掛けをしていくようにしたい。
- 予算や物品がない中、人材の確保や知恵を出し合って進めていきたい。遊具、百葉箱、散水車、除雪・グラウンド整地用の車など、学校教育に必要なものについて、教育委員会と連携しながら、要望を伝えていきたい。

<お知らせです>

- 東小学校コミュニティ・スクール協議会の発足から、委員を務めていただいております、高橋勝美様と棚瀬敏郎様が今年度をもちまして交代することとなりました。
 - ・高橋様は、東北民生委員主任児童委員としてお世話になり、学校評議員としても東小学校へのご支援・ご協力をいただきました。ありがとうございました。
 - ・棚瀬様は、学識経験者としてご尽力いただき、東学童保育センター長(東エリア児童保育センター長)としても、大変お世話になりました。ありがとうございました。
- 次年度初めの協議会では、活動内容の精選を図りながら、子どもたちのためになるものを再構築して、活動をスタートしていきます。

● 今後も、保護者・地域・学校・各団体の皆様の、連携・協力をお願いいたします。